

## ① 本人通知制度の導入について

昨年10月5日、社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）が施行されました。そこで、現在は、住民票や戸籍などの証明書を請求する場合は、マイナンバーカードか従来のカードで請求することとなります。もし、代理人や第三者が請求する場合は、委任状等が必要となります。長崎市では、10月1日から不正請求と人権侵害を防ぐために本人通知制度が開始されました。そこで下記の質問をします。

- (1) 本人通知制度についての本町の考えを伺う。
- (2) 過去から現在までに、住民窓口において証明書の交付申請書の不正取得が行われた事例はあるのか伺う。
- (3) 本町での個人情報の取り扱いについてどのように行われているのか伺う。
- (4) 不正取得や人権侵害の対策として必要な手段であると思うが、導入についての見解を伺う。

## ② 地方創生・人口減少対策と魅力あるまちづくりについて

地方創生が開始され、まち、ひと、しごとのプランも見えてきた。そんな中、本町での問題は、山積しています。老朽化した公共施設管理建設問題、少子高齢化問題、新図書館建設問題、公共インフラ整備問題等です。

今後、本町にとって明るい未来と展望を見出すためには、世代間を超えて解決すべく課題と魅力あるまちづくりを目指していく必要があります。そこで、若者世代の取り込みと高齢化対策など、今後の魅力あるまちづくりについて伺う。

- (1) 本町の人口減少対策について今後の施策を伺う。
- (2) 魅力あるまちづくりの為の今後の施策と財源問題を伺う。
- (3) プロフェッショナル人材のひとづくりについて伺う。